

企画展

書の魅力

書の鑑賞への誘い

2026
11.9.18
23.18
祝月金

墨は、^{すす}煤。だから黒い。墨は、粒子。こまかいから、変幻自在。
墨色の表情をよみとると、書は、おもしろい。



戸田堤山

開館時間
午前9時～午後4時30分
休館日
月曜日(祝休日の場合は翌平日)
観覧料
一般100円、
高校・大学生50円、
中学生以下無料
主催
春日井市

春日井市道風記念館は、平安時代の能書、小野道風の誕生伝説地に建つ「書」専門の美術館です。昭和56年に開館し、45年。ひとすじに「書」のみをテーマとした展覧会を開催してきました。「書の魅力」展では、多彩な書の魅力を紹介するために、書の鑑賞方法をいくつかご提案します。文字の造形美を楽しむ方法、墨のついていない余白のなかで培われた様式美を味わう方法など、書の鑑賞のための道しるべとさせていただきます。

講演会

墨匠×硯刻家×書作家

「美しき墨の色」

内容
墨をつくる人、硯を彫る人、作品を生み出す人による、「墨色」をテーマとした講演会を開催します。

講師

長野睦^{あき}氏

「錦光園墨匠」

名倉鳳山^{ほうざん}氏

「硯刻家、愛知県指定無形文化財保持者」

原田凍谷^{とうこ}氏

「書作家、中部大学教授、毎日書道会評議員」

日時

9月19日① 午後1時30分～4時

定員

70人(抽選)

受講料

300円(観覧料は別途必要です)

申込

8月23日②までに、

道風記念館HP申込フォームか

電話でお申し込みください。

展示品解説

9月26日③、10月18日④

各日 午前10時30分～11時、午後2時～2時30分

学芸員が初心者向けに展示品の解説をします。事前予約は不要です。お気軽にお越しください。

展示品

【江戸時代 和歌懐紙・短冊】

(会期中展示替えあり)

近衛家熙和歌懐紙／香川景樹短冊／

八田知紀短冊

展示期間：9月18日～10月18日

香川景樹和歌懐紙／丹羽盤桓子短冊／

梶原昭豊短冊

展示期間：10月20日～11月23日

【明治～現代 書家の作品】

(全期間展示)

日下部鳴鶴／丹羽海鶴／鈴木翠軒／

林業園／田中塊堂／恒川樵谷／

内田鶴雲／日比野五鳳／藤田東谷／

続本湖山／青山杉雨／岡本白濤／

坪井正庵／堀田翠堂／青木香流／

戸田堤山／松下芝堂／黒野清字／

高木大宇／中村立強／風岡五城／

太田海軒／原田凍谷

【墨】

(全期間展示)

明代・清代の古墨、和墨

【硯】

(全期間展示)

五代名倉鳳山作 鐸陵硯(金風石)

中国・日本各地の硯



展覧会情報・講演会申込はこちら



春日井市道風記念館

〒486-0931 愛知県春日井市松河戸町五十九三
電話 〇五八八・二一六・一一〇

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/rofu/index.html>

企画展

書の魅力

書の鑑賞への誘い

今回の展覧会では、さまざまある鑑賞方法のなかでも、とくに「墨色」に注目し、味わい方を考えます。

墨は、少ない水量で磨ると、とろっとした濃い黒色になり、水量を多くして薄めれば、さらっとした淡い灰色になります。とろっとした濃墨は、筆を運ぶ速度によってかすれた表現を生み出しやすく、さらっとした淡墨は紙にすばやく浸透して独特のにじんだ表現を生み出します。

また、墨の原料によっても墨の色は異なります。菜種などの油に由来する墨には艶があり、色は赤っぽい。松に由来する墨には艶はなく、色は青っぽい。

そして、どんな墨色をつくるのかは、書き手の領分です。どんな墨を、どのような硯で、どのように磨るのか。書く紙やその日の天候によっても変化するのが墨色です。

墨は黒い。書作品はモノトーン。単純にみえて実は繊細です。墨は、原料によって、磨り方によって、書き方によって、その表情が変化します。

本展では、書作品だけではなく、中国明代・清代の古墨、和墨、そしてさまざまな産地の石をもちいた硯も展示します。

墨の色を味わい、書をより深く鑑賞して書の魅力を感じていただきたいと思います。



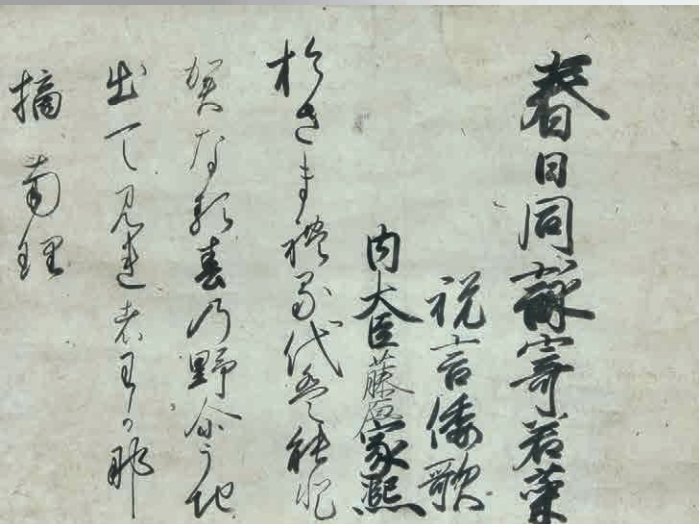
五代名倉鳳山作 鐸陵硯(金鳳石)



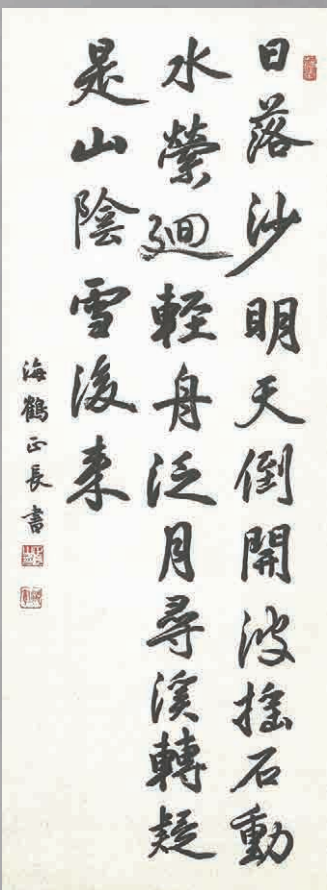
百老図・江戸時代・玄香園(個人蔵)



七香図・清・乾隆御墨(個人蔵)



近衛家熙和歌懷紙

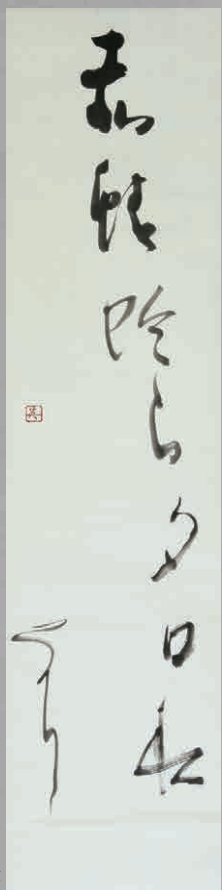


海鶴正長書

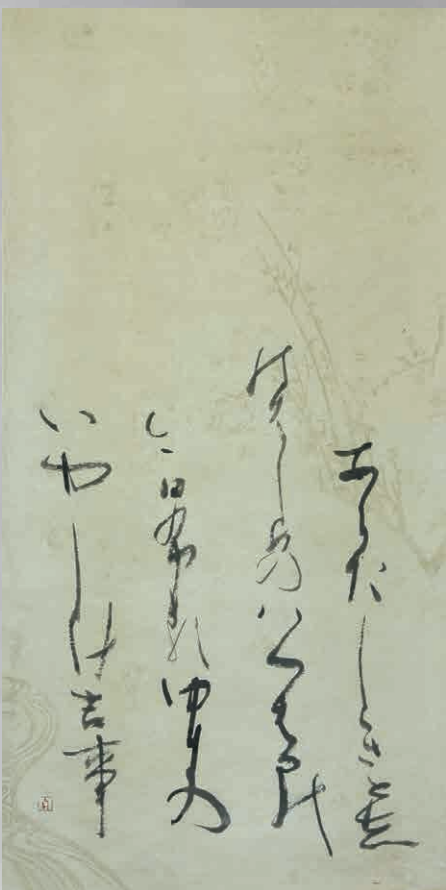
丹羽海鶴(個人蔵)



堀田翠堂



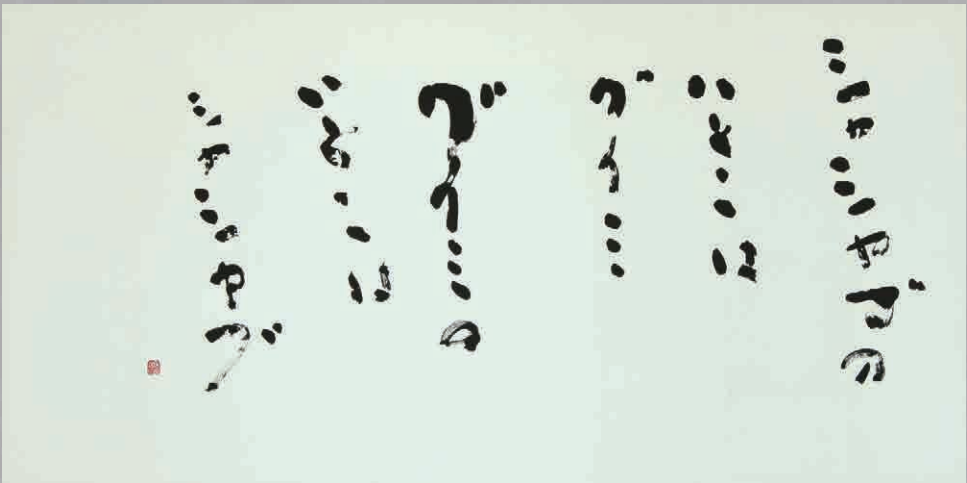
田中塊堂



黒野清字



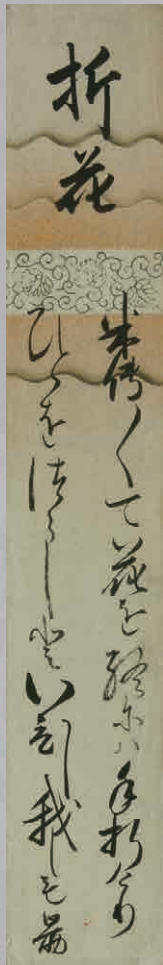
岡本白濤



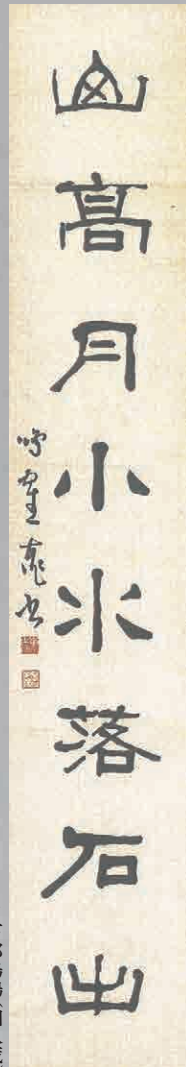
青木香流



香川景樹短冊



丹羽盤桓子短冊



日下部鳴鶴(個人蔵)



鈴木翠軒(個人蔵)



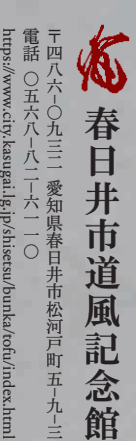
國寶・明・永楽年造(個人蔵)



九子・明・方于魯(個人蔵)



東林蓮社・清・乾隆御墨(個人蔵)



春日井市道風記念館

〒四八六〇九三三 愛知県春日井市松河戸町五九三
電話 〇五八八二一六二
<https://www.city.kasuga.lg.jp/shisetsu/bunka/rofu/index.html>